



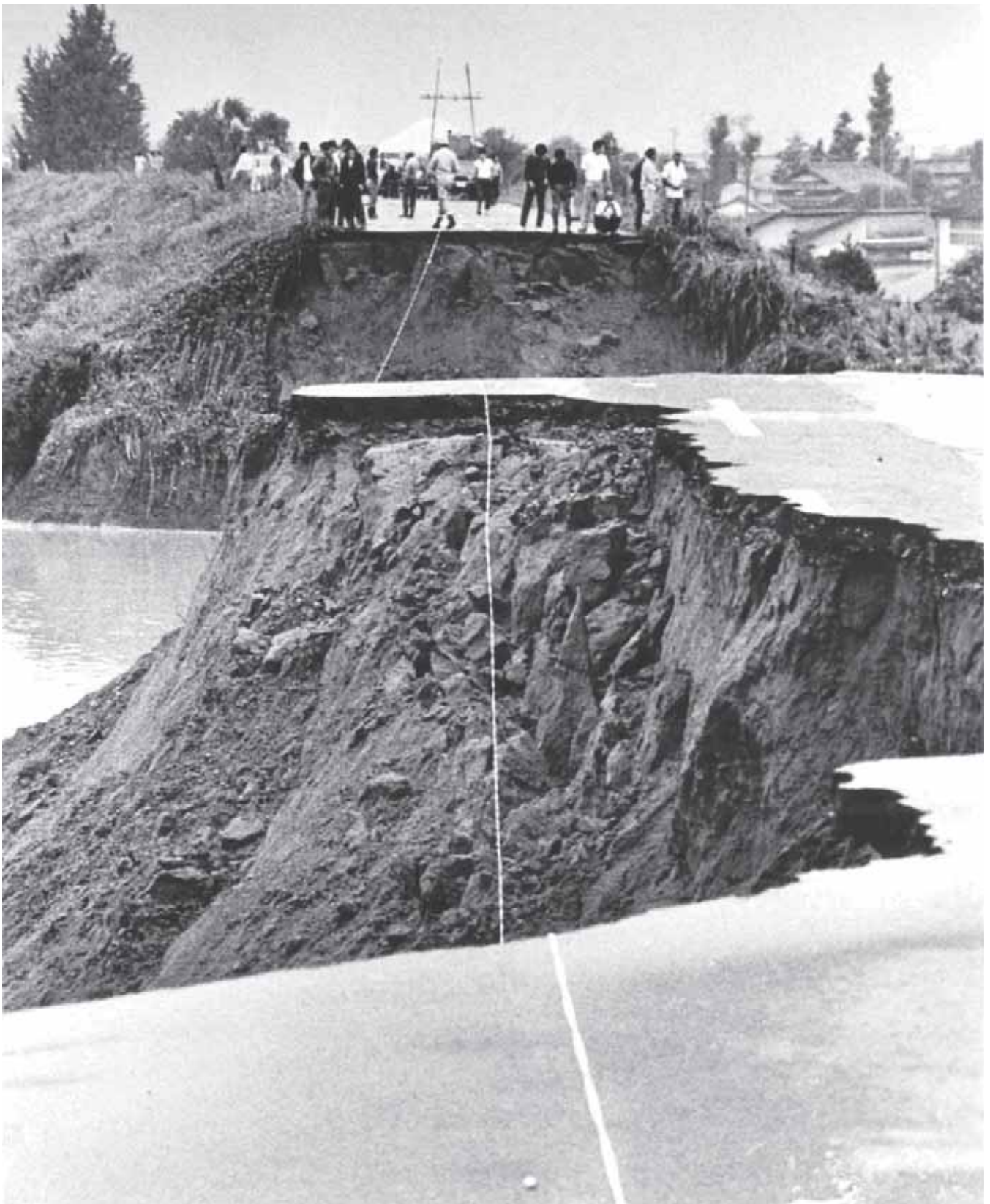
安八町決壊現場

長良川上流を望む

9月12日撮影



悪夢をみているような安八町決壊現場。毎秒2千トンという水が
ゴォーとうなりをあげて流れ込んだ
=12日午前11時30分



一夜明けた決壊現場。ブロックなど詰め込んで復旧作業
9月13日撮影



無残なツメ跡

＝岐阜市黒野折立

9月12日撮影



第一歩を踏み出した建設省木曾川上流工事事務所の
長良川右岸決壊現場締め切り作業は徹夜で急ピッチ
9月14日付け岐阜新聞より



堤防決壊による浸水は安八町ほぼ全域に及んだが、
先祖が残した輪中堤に守られ、下流等への浸水の拡大は
くい止められた。 9月15日付け岐阜新聞より



対策本部前に自衛隊が架けた待望の軽渡橋
=安八町役場前 9月16日付け岐阜新聞より



ヘリからも物資

=墨俣小学校屋上 9月14日撮影



泥水はまだ引かないが。早速湿った衣類などを干す被災者ら
＝大垣市墨俣町 9月14日付け岐阜新聞より



船不足で自分のゴムボートをもちだして救援物資運ぶ
=大垣市墨俣町(旧)国道21号

悪夢の夜、明け住民ぼう然



恐怖の夜明け 被災の惨状、見守る人々



湖の町、見る目真つ赤

もう降るなよ！空に祈り

無残なツメ跡

被災地では信じられぬ、痛も痛も、爪でメカメカと削る被災者の姿

民家20戸流される

岐阜市で被災した民家は、一部は流され、一部は壊滅した。被災者は、避難先で生活している。被災者の苦しみは、想像を絶している。

水も食糧も足らぬ

岐阜市 避難者の救援に怒り

被災者は、水も食糧も不足している。救援物資の到着が遅れていることに、被災者は怒りを覚えている。

住みなれた家動けん

南条地区に10人が孤塁

連絡路は一本だけ

被災者は、住みなれた家から避難せざるを得ない。南条地区には、10人が孤塁を築いている。連絡路は一本だけである。

傷病者が続出

被災地では、傷病者が続出している。救急隊の出動が、被災者の命を救っている。

村久

被災地の現状を伝える。村久氏の報告によると、被災地の状況は、想像を絶している。

被災地の皆さまにお見舞い

岐阜日日新聞社会事業団

被災地の皆さまにお見舞い申し上げます。岐阜日日新聞社会事業団が、被災者のために活動しています。

空前の雨八五五ミ

岐阜市で、空前の大雨が降りました。被害は、ますます拡大しています。

長良川水位さがる

岐阜市、伊自良川も減水

長良川の水位が下がりました。岐阜市、伊自良川も減水しています。

被災地の皆さまにお見舞い

岐阜日日新聞社会事業団

被災地の皆さまにお見舞い申し上げます。岐阜日日新聞社会事業団が、被災者のために活動しています。

被災者の苦しみ

被災者の苦しみは、想像を絶している。被災者のために、私たちは活動しています。

被災者の苦しみ

被災者の苦しみは、想像を絶している。被災者のために、私たちは活動しています。

被災者の苦しみ

被災者の苦しみは、想像を絶している。被災者のために、私たちは活動しています。

被災者の苦しみ

被災者の苦しみは、想像を絶している。被災者のために、私たちは活動しています。



9月12日決壊の翌日の市民生活を伝える紙面
9月13日付け岐阜新聞より